

シルバー高島

発行／(社)高島市シルバー人材センター 広報部会 滋賀県高島市勝野1365 TEL (0740)36-8191 FAX (0740)36-8010



畑の棚田

事業活性化計画の推進について

副理事長
若林 勇

国の再チャレンジ支援総合プランに基づき、当センターに「(社)高島市シルバー人材センター事業活性化計画」がスタート致しました。

この事業を推進する委員構成は次のように決まりました。

各班ごとに代表理事二名、総括班長二名、会員のみなさんの中から委員四名、計八名体制で運営されます。

活性化計画の具体的な目標を紹介いたします。(一)会員数は、平成十七年度末会員数の一・三倍の六六〇人を平成二十二年度末までに増強する。(二)就業機会の目標は一・四七倍。(三)契約金額の目標一・四二倍。(四)就業率の目標は八〇%以上で、当センターは達成できていますので現状維持。(五)イメージアップ事業としては、環境問題に対する事業の展開。

環境負荷の低減、資源循環事業、剪定枝葉チップ化、堆肥化事業の実施、自転車リサイクル、環境美化活動、「シルバー環境美化の日」のボランティア活動の実施、子育て支援、次世代育成への事業拡大。児童の安全確保、学童保育への支援、子ども見守り隊のシルバー参加活動、親子と会員のふれあい交流会の実施。自己実現のできるやりがいの

ある就業機会づくり。会員の活動による新規就業分野の開拓、独自事業の開拓と拡大、情報の提供によるシルバー組織の活性化と強化、職群班、地域班の機能強化と活性化、指定管理者制度を受け入れるための会員によるプロジェクトチームの構築、地域に根ざした事業活動の創出。経験と技能を活かして地場産業の振興に寄与、地域の文化や特産物を活かした事業展開、シルバーフェアー等による地域住民との交流事業、会員のアイデアによる直産品を創出し「道の駅」に参画を図る。

その他、安全就業の徹底、広報・周知の強化、運営基盤の強化に向けた目標では、事業評価制度の導入と活用、「全シ協」が作成する「事業評価指標」を活用して、改善点を点検し、運営基盤の強化を図る。特定公益増進法人制度の活用、特定公益法人制度の活用による寄付金の確保を図る。行政機関への要請および要望活動。指定管理者制度導入に伴う公共事業発注の減少に対応するため、地方自治法による特例措置（随意契約）等の積極的活用を軸に公共発注の要望を行うと共に、本活性化計画の目標達成を確かなものとするため、行政機関への支援を要請する。これ等の目標を達成するため推進委員を中心に役職員会員のみなさんが一丸となって取り組み、実践していかねばなりません。この上もご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

事業活性化計画 推進委員会の発足

事務局

高島市シルバー人材センター事業活性化計画を移行するため、推進委員会が設置されましたが、九月十一日に第一回会議が開催されました。

この事業活性化計画が樹立された目的は、少子高齢化が益々進行することにより、労働力人口の減少が見込まれ、更に団塊の世代が定年に達して行かれると一層の労働力不足となつて経済活力が損なわれる恐れがあるということと、高年齢期における就業意欲の多様化への対応や就業機会の確保提供など魅力ある地域に根ざした事業の展開を図るとともに、会員の獲得や各種事業の取組を強化し高年齢者の健康と生きがいの充実、推進を図ると言うものです。

当センターの取組としては、広報シルバー高島第四号で説明しているところですが、更に具体的には事業実施重点六項目を掲げると共に、三グループの

企画・実践班を設け活動することになりました。

A班 ※会員増強事業

※就業開拓事業

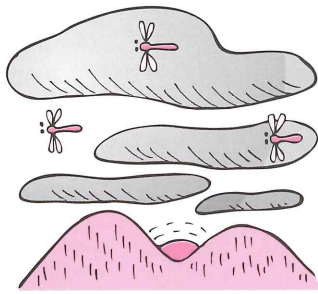
B班 ※企画提案型事業

※指定管理者制度事業

C班 ※ワークプラザ施設設置事業

※設立五周年記念事業

以上のことを効果的に実現なものとするには、発足された事業活性化計画推進委員会のみで達成出来るものではないことは申すまでもありません。シルバー人材センターの基本理念である、自主・自立・共働・共助を基に、会員による、会員のための事業であることを皆が自覚して、役員と会員さんが一体となって推進しなければなりません。皆さんの一層のご理解とご協力をお願いします。



(社)高島市シルバー人材センター事業活性化計画推進委員会

三 役	
理事長	金矢 健一
副理事長	若林 勇
常務理事 (事務局長)	川添 宏司

A 班	
代表理事	石黒 安雄(班長) 平井 弘美
総括班長	鳥居 良樹 兼田 末廣
委 員	有田 邦雄 進士 良治 安原 泰次 清水 清
所轄業務	・会員増強事業 ・就業開拓事業

B 班	
代表理事	今田勇二郎(班長) 山田 祐市
総括班長	山下與資勇 早藤 隆生
委 員	中井 正信 改藤 大海 梅村 恒治 森野 洋治
所轄業務	・企画提案型事業 ・指定管理者制度事業

C 班	
代表理事	田中 肇(班長) 竹内 昴
総括班長	采野 恒 中野 善三
委 員	廣部 文雄 八田 房江 熊谷市太郎 西川 義人
所轄業務	・ワークプラザ施設設置事業 ・設立5周年記念事業

事業活性化計画のB班の課題と取組みについて

「二〇一二年問題と、シルバーの明日に向けて」

班長 今田 勇二郎

私どもB班の担当は、企画提案型事業と指定管理者制度事業の二つです。

この二つの事業は、以前から理事会や会員の中からも実施を叫ばれてきました。しかし、具体的な検討もされないまま今日に至っております。今年度から始まっている、企画提案型事業の内容は、国の方針で定められた次の四点です。

(一)教育 (二)子育て (三)介護 (四)環境
これらについては、シルバー人材センターと地方公共団体(県と市)が共同して企画提案し、採用になれば実施するものです。

今年度は既に企画書の提出期限が終わっています。従って、来年度の上期分は来年一月が提出期限です。時間的な余裕はあまりありません。

今般、国が会員増強と就業開拓を打ち出し、全国でシルバー人材センターに働く会員数は二十年八月現在七五万五千人ですが、二〇一二年には一〇〇万人体制になります。その背景には昨年までは、シルバー二〇〇七年問題と騒がれていた、団塊世代のシルバー人材センターへの大量入会の予想が、国が年金支給開始年齢を引き上げ、企業に六五歳までの

継続雇用を義務付けたため、五年遅れの二〇一二年(平成二四年)にずれ込むことが確実となりました。あと四年で二〇一二年問題が押し寄せます。

この世代が大挙してシルバー人材センターの門をたたく時がやって参ります。

その時になって、この人達が求めている仕事の提供ができるかどうか、その後のシルバー事業を大きく左右いたします。

そのために私達はいま仕事の拡大に取組もうとしているのです。

二番目の指定管理者制度については、従来の管理委託制度ではなく、平成十五年九月二日施行されたこの制度は、多様化する住民ニーズに、効果的かつ効率的に対応するため、公の施設の管理を民間の能力やノウハウを幅広く活用して、住民サービスの向上や経費の節減等を図ることを目的としています。既にすすめられていくこの制度も、早や、光りと思われているこの問題がマスコミにも取り上げられています。

私達の会員仲間は、長年企業戦士として働き、企業間競争を勝ち抜くために効率が如何に重要なことは、

骨身にしみみて判っています。しかし、私達は既に定年後の非効率の世界にも住んでみて、その豊さも味わってきました。効率に対して批判的な見方をするのは、ありあまる時間を持っている定年族だけなのでしようか、いやそうではなさそうですね。同じ主旨の動きが、世の中に既に出始めている。スローフード、スローライフです。

効率万能主義に対する反省と見直しは世界共通のテーマです。

この事業が、シルバー人材センターの仕事として、本当にやって行けるかどうかを、十分検討し、見極めて提言をしたいと考えています。

チームのメンバーも不慣れで難儀なことと思いますが、今後真剣に語り合い、アクションを起こすことが、この地域社会のインフラを作り出し、来るべき四年後のシルバーの明日に繋がることを私は願っています。

会員の多くは、戦後の高度成長時代を築き上げました。我われ高齢者が次の世代のために、今の私達が出来ることは、過去の経験や知識を伝えることではなく、現在の行動、つまり、私どもの提言を実現するため、道を切り開くことだと考えています。

次号(1月号)には、A班の「会員増強事業と就業開拓事業」、C班の「ワークプラザ施設設置事業・設立5周年記念事業」について、班長より掲載させて頂きます。

ボランティア活動のお知らせ

環境美化の日

開催目的

県シルバー人材センター連合会と各市町シルバー人材センターの活動内容を県民のみならずにより広く知ってもらいシルバー人材センター事業の普及を図る。

日時

平成20年10月22日(水)

午前9時より午前11時

場所

安曇川町：安曇川駅周辺
マキノ町：マキノ公園周辺
今津町：琵琶湖岸・周遊基地周辺
朽木：道の駅周辺・河川敷の清掃
高島：琵琶湖岸 萩の浜水泳場
新旭町：琵琶湖岸源氏浜と市役所周辺

詳しくは、別紙でお知らせいたします。ご協力よろしくお願いたします。



ゴミがないよう
で集めたら
けっこうあるな



缶やペットボトルが多いな

会員の広場

俳句

指を朱に染めつゝ桑の実を拾ふ
 青蘆を分けて出で来る漁師かな
 饗庭 一功

短夜や丈の短かき掛布団
 桑原 久子

冠句

園児らのバケツが放つ鮎の稚魚
 上原たづ子

我慢する美風は遠き老の愚痴
 斉藤 春生

募集!

表紙にふさわしい写真を募集します。
 (次号は一月号です)

会員を募集しています

シルバー人材センターでは、高齢者にふさわしい仕事を家庭・企業・公共団体から引き受けて元気に働いています。掃除、除草、草刈り、植木の手入れ、大工仕事、ペンキ塗り、剪定、毛筆筆耕、障子・ふすま張り、モップ掃除などです。会員の加入を募集しています。

●●● 新入会員のお知らせ ●●●

20年9月5日までの入会者 (敬称略)

氏名	支所名	地区名
兼田 證	本部(高島)	高島1班
和治美 智子	本部(高島)	高島1班
野崎 季乃	北部(マキノ)	マキノ西
渡辺 恭初	北部(マキノ)	マキノ南
村岡 正男	北部(今津)	今津南
河原田 道夫	北部(今津)	今津南
早川 繁	北部(今津)	今津南
横山 慎一	北部(今津)	今津東

川柳

年おいてがんばる気持あるけれど
 浅井きぬゑ

短歌

庭先に生え広がりにし雑草を
 地につくばりて引きつつ進む

子をなさぬわれの腕にすぎる児を
 歩めば不意に消え去りて夢

林 美栄

キャンプファイアーの
 灯に映る児童の笑顔

亡妹に似し野仏の前
 曼珠沙華花

花火のように重なりて咲く
 松田香代子

新風 新入会員より

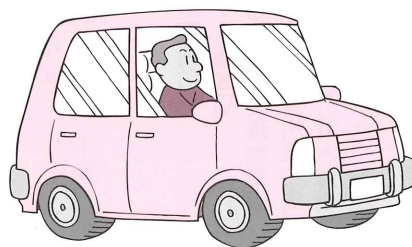
渡辺 恭初

定年後、終の棲家を求めてマキノ町に住み着いて、やきものという土いじりを道楽にしてみました。が、加齢とともに「土の人」への溶けこみをもっと大切にしたいという思いが高まり、入会させていただくことになりました。子ども頃の、親に連れられて古墳や考古館めぐりをしながら火炎土器や土師器や埴輪に触れていたのが今の道楽の原点なのですが、幸いにも初めてのシルバー人材センターでの仕事が遺跡発掘調査という土いじりとなり、とても嬉しくありがたい思いで参加しました。みなさんとまじめに張り切りすぎたためか、仕事が予定工期の半分足らずで終わってしまったのが残念ですが、参加したみなさんの笑いっぱいの語らいの時間が何ともいえない有意義な場でした。これからも、さまざまな仕事にチャレンジさせていただきながら、元気で働けるうちに少しでも「土の人」になりきれられるように先輩方のご指導を賜りながら精進したいと思います。

会員数

20年9月5日現在

支所名	男	女	合計
安曇川	62	39	101
北部(マキノ)	59	12	71
北部(今津)	71	24	95
朽木	17	11	28
本部(高島)	55	28	83
新旭	85	46	131
合計	349	160	509



兼田 證

八月からデイサービス送迎業務に勤務し一ヶ月が過ぎました。利用者が多数のため、住所・氏名・顔等が一致せず苦労しています。常に法定速度を守り、安全運転に心掛けると共に、工事等による迂回路を確認しながら安全に迎え送りどけることをモットーに...

互助会便り

九月九日、互助会役員会を開催し、年内の事業計画の具体的内容と日程を決定しました。

▼第二回グランドゴルフ大会

十月二十一日(火)

午前八時〜十二時

場所：安曇川健康の森運動公園
雨天決行(台風等の時は中止)

賞品：一位〜五位賞

・ホールインワン賞等々

▼日帰り親睦旅行

十一月十三日(水)

行先：コース(愛知県)

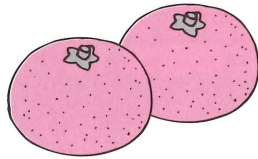
：蒲郡オレンジパーク

みかん狩り

参加費用

：男性 六、〇〇〇円

女性 五、〇〇〇円



▼料理講習会の開催



今年度はじめて三つの会場で開催します。

○今津会場(老人福祉センター)

十二月十五日(月)

参加地区：今津・マキノ

○新旭会場(ほおじろ荘)

十二月十六日(火)

参加地区：新旭

○安曇川会場(安曇川公民館)

十二月十七日(水)

参加地区：高島・朽木・安曇川

※材料費として五〇〇円徴収。

※都合がつかない場合は別会場への参加も可能です。

※メニューは季節にふさわしい料理を考えています。

※講師は当会員の水谷芳純さんを予定しています。

(それぞれの参加については別途御案内致します。)

第一回グランドゴルフ大会開く

桑原喜代司さん(新旭)が優勝

第一回グランドゴルフ大会は七月二十三日安曇川健康の森運動公園で開催しました。

当日は晴天に恵まれ九十九名の会員が参加、Aコース十班、Bコース十班に分かれ、熱戦を繰り広げました。その結果、新旭の桑原喜代司さんがスコア三十七(ホールインワン四回)で優勝しました。二位は新旭の一井久弥さん、三位に今津の片山隆三さんが入りました。

当日は時間と共に日照りが強く、ホールインワンのゲームを行う予定でしたが取り止めました。

接戦で同じスコアの会員が多く集計が大変でした。会員からは『他地区の会員と交流ができて楽しい一日でした』との感想もいただきました。



会員の広場

シリーズ 私の健康法

私の健康法



マキノ 滝

輝夫

ここマキノ地へ来て早や丸五年、六十も半ばを過ぎ、老齢にムチ打ち、与えられるシルバーの仕事に精を出しています。

『私の健康法』は一に早起き、二にジョギングです。

四十歳時に姫路城目指し走り始めてトータル走った距離はアメリカ迄、走ったかな？

初めての大会参加は5km、苦しい、つらい：の一言ですが、練習のたまもので順次10km、ハーフ、フルマラソンへと挑戦し、篠山フルマラソン、京都ハーフ、西宮ハーフ等々、関西地区の大会にエントリー十回、勿論マキノ栗つ子ハーフマラソンも四回完走、今年もエントリーしております。

早起き、朝飯前のジョギング。これが私の健康法の目玉です。皆様も一度挑戦してみてください。

独自事業 チップ事業化とは

お客様より依頼のあった庭木を剪定し、チップパシユレッターという機械にかけて細かく碎きチップにする作業です。

昨年の九月までは市の委託事業として取り組んできましたが、今年の七月からは新旭支所を中心に独自で作業に入っています。

初めての試みであり果たして事業化できるのか不安でありましたが、会員の努力と協力によってようやく軌道に乗りつつあります。

しかし、採算性を考えますといろいろと問題点もあり、今後の課題となっているのが現状です。



私の作品紹介



遠藤 しず さん



早藤 隆生 さん



古北きみ子 さん

追悼

理事としてご活躍いただきました山川敏朗様が八月二十七日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。合掌

原稿募集!

会報「シルバー高島」へ原稿をお寄せください。感想文・雑感・短歌・俳句・川柳や作品の写真などでも結構です。「広報役員・支所・本部へお届け下さい。」お待ちしております。

又、シリーズ的に会員皆さんの「私の健康法」と題して掲載させていただきます。皆さんのいろいろな健康法を教えてください。今回作品をお寄せ頂きました皆さん、本当にありがとうございました。

編集後記

今年の夏は、暑い日が続き、戸外での作業は本当にご苦労なものでした。

あちこちでは自然の力に驚かされる事が起つていますが、高島市においてもいつ災害に見舞われるかわかりません。みんなでしっかりと考え、助け合っていきましょう。

さて、高島市シルバー人材センターでは事業活性化に向けて、動き出しています。皆さんの力と協力で目標達成や、親睦を深めていきたいです。

十月に入つて朝夕、めっきり涼しくなりました。ちよつとした自分なりの健康法もお忘れなく、ご活躍ください。何をするのも健康第一です。

広報誌についてのご意見もお聞かせください。広報部会